

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 郡上北高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月4日(木) 13:30~15:30
- 3 開催場所 郡上北高等学校会議室  
開催にあたり、委員による授業の様子を動画視聴した
- 4 参加者
- |       |         |              |
|-------|---------|--------------|
| 会長    | 武藤 裕二   | 郡上市立白鳥中学校長   |
| 副会長   | 竹下 英樹   | 郡上市白鳥地域公民館長  |
| 委員    | 佐藤 円    | 郡上市白鳥振興事務所長  |
|       | 三島 明日美  | 本校PTA会長(欠席)  |
|       | 西村 健一   | 本校同窓会理事      |
|       | 坪井 寛    | 地域住民代表       |
|       | 佐藤 玄太   | 地域住民代表(欠席)   |
|       | 美谷添 里恵子 | 地域住民代表       |
|       | 田代 昌代   | 地域住民代表       |
|       | 井俣 愛美   | 地域住民代表       |
| オブザーバ | 野島 征夫   | 岐阜県議会議員      |
|       | 山川 弘保   | 郡上市長(欠席)     |
|       | 熊田 一泰   | 郡上市教育委員会 教育長 |
| 学校側   | 高野 圭    | 校長           |
|       | 高橋 こう子  | 教頭           |
|       | 宮崎 昭護   | 事務長          |
|       | 中島 哲平   | 教務部長         |
|       | 井口 貢志   | 生徒指導部長       |
|       | 加地 寛人   | 進路指導部長(欠席)   |
|       | 柿崎 希夢   | 特別活動部長       |

## 5 会議の概要(協議事項)

## (1) 会長及び副会長の選出

(会長) 武藤 裕二

(副会長) 竹下 英樹

## (2) 本校の教育活動について

各資料の説明を行った。基本的には昨年度と同様である。

資料1 スクールポリシーについて

資料2 学校運営の基本方針について

「特別活動」を「生徒指導」から分離した。地域の一員として自覚のある生徒が多く、その思いを具現化することに力を入れていく。

教職員の勤務、健康に関する項目も追加した。

資料3 令和8年度教育課程（カリキュラム）について

資料4 KCD（北高地域とともに発展）プロジェクトについて

資料5 CORE ハイスクール事業

資料6 学校パンフレット

以上に関して、承認された。

(3) 協議題

少子化等による受検者数の減少が続いている。本校入学生を増やすためにできることについて

意見1 富山県の公立高校を視察した。生徒数が60名程度の高校であるが、地域が全面的に高校を応援している。世界遺産コキリコなどの伝統芸能に力を入れており、全国から生徒が来ている。住宅などの整備など工夫が必要であるが、地域と連携して維持している。本校のことを地域の人に知ってもらうことが必要。

意見2 郡上市での出生率が下がれば、生徒数が減る。ここ3年で100人程度しか生まれていない。郡上市外・岐阜県外に出ていく中学生が増えており、70%ほどしか残らない。都市部のクラブチームに送迎している保護者もいる。ある中学校でそれまでは希望者がいなかったが、中学校でのガイダンスを行って本校希望者が出たこともある。高校で何ができるかという内容のガイダンスで、中学生にとっては魅力に感じたようだ。

意見3 マイプロジェクトでの本校の発表は、非常に良かった。自信をもって全国の高校生たちの前で発表する姿などを、もっと地域の人に知ってもらうとよい。

意見4 本校の探求型の授業が非常により。もっと授業の魅力を発信するべきである。

意見5 進路先を決めるのは中学2年生ではなく、中学1年生であることが多いので、中学1年生にアピールする必要がある。小学生でもきちんと話をすれば、理解してもらえる。楽しいだけでなく、レベルの高いものでも十分こたえてくれるはずである。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より、今年度の本校のスクール・ポリシーや学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。

地元企業だけでなく、地域の方々に本校の取組を広く知ってもらい、郡上市や地域の方々と共に本校を盛り上げていくことが必要である。